

5

KG COMPASS

junior high school

2026年
5月29日

「ご褒美」のルール

部長 林 武宏

先週、今年度最初の中間テストを終えました。新しい学年になって初めての定期テストということで、緊張感を持って臨んだ生徒も多かったようです。ご家庭でも、返却された答案用紙を前に様々な会話が交わされていることと思います。

そんな折、私は書棚から10数年前に大きな話題となった一冊のベストセラー本を、久しぶりに手に取ってみました。教育経済学者・中室牧子氏の著書『「学力」の経済学』です。世の中には「どこかの誰かが子育てに成功したやり方」が溢れていますが、それがすべての子どもにあてはまるとは限りません。「教育経済学」とは、そうした個人の経験や勘に頼るのではなく、大規模なデータを用いて、教育を科学的根拠（エビデンス）に基づくものとして経済学的に分析する学問です。この本には今読んでも色褪せない、私たち教員にとっても示唆のあるヒントが書かれています。

例えば、「次のテストで良い点数を取ったら、欲しかったものを買ってあげる」という、いわゆる“ご褒美（外的インセンティブ）”で子どもを釣る手法についてです。この手法は古くから意見が分かれます。「物で釣ると、子ども自らのやる気（内的インセンティブ）が失われてしまうのではないか」と心配する声がある一方で、「動機はどうあれ、勉強するならアリだ」という意見もあります。保護者の皆さんはどう思われるでしょうか。

同書で紹介されている大規模な実験データは、この疑問に対して明確な答えを出しています。結論から言うと、ご褒美は「やり方次第で大いに効果がある」のです。実験の後にはさらなる検証を行い、子どもたちの内的インセンティブを計測しています。その結果、ご褒美をもらった子どもたちと、もらわなかった子どもたちの間で、統計学的に有意な差は見られませんでした。つまり、多くの大人が心配するような、ご褒美によって「勉強は楽しい」「もっと知りたい」という自発的なやる気が失われるということは決してない、ということが科学的に証明されているのです。

ただし、「やり方次第で」と記したとおり、この手法には重要なポイントがあります。

実験では、「テストで良い点数を取ったら（アウトプット）」をご褒美の条件にしたグループは、残念ながら学力が伸びませんでした。一方で、「学校の授業をしっかりと受けたら」「本を1冊読んだら」「宿題を終わらせたなら」等という目の前の具体的な行動（インプット）に対してご褒美をあげたグループは、劇的に学力が向上したというのです。理由はシンプルです。子どもは「良い点数を取りたい」と思っても、具体的にどう勉強すればいいか迷ってしまうことがあります。しかし、「宿題をやる」「ワークを3ページ進める」「本を読む」といった具体的な行動であれば、何をすべきかが明確で取り組みやすいからです。

私たちは大人になると、テストの点数という「結果」ばかりを求めがちですが、中学生に必要なのは「今日、今からできる一歩」の積み重ねです。本校の指導においても、次の期末テストという遠い目標を掲げるだけでなく、毎日の小テストに向けた取り組みや提出物といった「目に見えるインプット」を大切に、地道な努力を評価するよう心掛けています。

ご家庭での約束事でも、ぜひこの「インプットへのご褒美」を取り入れてみてはいかがでしょうか。「ご褒美」は物品やお小遣いである必要はありません。取り組みそのものをきちんと褒めてあげること。「次のテストで〇点取ったら」ではなく、「今週、毎日英単語練習をする」といった小さな行動を認め、応援してあげる。

ご褒美というきっかけを上手に使いながら、やがてそれが「わかる楽しさ」という自発的なやる気へと育っていく。中間テストを終えた今、次のステップへと向かうお子様を、学校と家庭で温かく伴走していければ幸いです。



42期 生徒会発足会

42期生徒会発足会が開催され、生徒会会長、各専門委員長、SDGsプロジェクトから、今年度自分たちが実行したい具体的な活動方針が述べられました。生徒が主体となって、新たな発想でより良い学校生活をつくり上げていくことを目指します。以下は、今年の抱負です。



生徒会会長 3年 新井さん

総務委員会は一昨年の「全員参加」昨年の「効率徹底」を基に、今年度はより高い目標として「合意形成」を掲げています。「合意形成」を実現していくため、今年度は目安箱の設置などを通して、生徒全体の意見を聴き反映していく生徒会を目指します。また、合意のための対話の時間をしっかりと確保するために、各委員会活動の集合時間・場所の周知を徹底します。

学校生活推進委員会 3年 齊藤美さん

美化衛生のグループではトイレトペーパーや石鹸、消毒液の補充を、図書グループでは新聞のいれかえ、返却された本や本だなの整理をおこないます。不足しているものを見かけた場合は委員に声をかけてください。

アクティベーション委員会 3年 伊藤さん

今年度のアクティベーション委員会では、学年やクラスの壁を超えて親交を深めること、学習を推進していくことの二つの軸に沿った活動を、自発的かつ積極的に実行していきます。

スポーツ推進委員会 3年 梅田さん

今年度のスポーツ推進委員会では学年の枠を超え全員が仕事を持つということを軸として活動を進めていきます。昨年度の反省を活かしてスポーツ大会や朝の企画など全員が楽しめるように考え実行していきます。

PR委員会 3年 中澤さん

今年度のPR委員会はインスタ部門、ブログ部門、ポスター部門の3つの部門に別れて活動します。自主性を重んじる委員会にすることを目標にしていければと思っています。

学園祭実行委員会 3年 猪狩さん

今年度の学園祭は、とにかく盛り上げたいと考えており、実行委員だけではなく、昨年度より学校全体を巻き込んで学園祭を作り上げていきたいです。そして、素敵な学校だと思ってもらえるように、最善を尽くしていきます。

文化推進委員会 3年 大島さん

今年度の文化推進委員会は、全員が活躍できる場を全員で作ることを目標とします。2部門に分け、文化発信部門では「今日は何の日新聞」の発行と、新しい企画への挑戦。読書部門ではブックトークと本の紹介を行っていきます。

SDGsプロジェクト 3年 武石さん

今年度は昨年度のSDGsを広めていくという方針に加え実行まで移して行く予定です。今までやってきた「広めていく」ということも大切にしていきたいので、昼に放送を行ったり他委員会と協力しつつ広めていけたら良いなと考えています。また実行に移すのは初めての試みなので難しいところがあると思いますが、プロジェクト内で多くの意見を出し合い進めて行く予定です。



1年 清里合宿

5月7日(木)～9日(土)の日程で、清里合宿に行ってきました。清里に到着し、昼食後にまず行ったのは「班対抗のレクリエーション」です。活動班ごとにディスクゴルフを行い、AB組とCD組の生徒同士がコミュニケーションをとることで、距離を縮めていくことができました。生徒の感想文からは「普段清掃は学年で一緒にしていたけど、ゲームをするのは初めてで、新鮮で楽しかった」との声もありました。宿舎に戻った後、AB組は部長講話の時間があります。「中学生の本分」についてなど、生徒たちは改めてこの学校で学ぶことや合宿の意義を理解していました。夕食後は、今年度からの新しいプログラム「ナイトハイク」に出かけました。レンジャーと呼ばれるスタッフの方の引率のもと、夜の森の中を歩き、シートをひいて寝転び、夜の森を五感で感じ取りました。初めは怖がる生徒もいましたが、歩く中で生徒同士お互いを気遣う声かけも見られ、日常では体験できない印象深い経験となりました。2日目も今年度から新しく、レンジャーの方と共にAB組はチームビルディング、CD組はガイドウォークを行いました。チームビルディングはそれぞれのチームで笹舟を作り競争したり、秘密基地を作ったり、自然の中で友人と協力して活動を行いました。ガイドウォークでは、草笛ややまびこに挑戦したり、「森のエメラルド」を探したりと、清里の自然を満喫しながら歩ききることができました。最終日、お世話になった自然学校に感謝を伝えたのちに山梨県立考古学博物館へ。巨大な前方後円墳や、埴輪などの出土品などの見学をしています。先日の東博出張授業のお陰で、生徒達は学んできた知識が繋がる深い体験的学びの時間を過ごすことができました。甲斐風土記の丘へ場所を移し、昼食をとったあとは、火起こし体験です。どの班も生徒同士が協力して、火種をつくることができました。この合宿での共同生活を通して自主学習や生活自立の基礎を学びました。AB組は公共の場での振る舞いや物の管理、時間への意識等、中学生らしい振る舞いができるようになっていきました。CD組も生活の自立に向け、荷物の整理や布団の上げ下げ等基本的スキルを高めていきました。ここでの学びを学校生活でも継続し、より自立した中学生となっていくことを期待します。



1日目
レクリエーション



2日目
チームビルディング



2日目
ガイドウォーク



自然学校での食事の配膳



2日目
念願のソフトクリーム



3日目
火起こし体験



3年 長崎修学学習

今年度も修学学習の場として長崎県を訪問しました。

初日は羽田空港に集合です。早めに到着する生徒が多く、この旅への期待感が感じられました。定刻で羽田を出発し、長崎空港からバスで外海地区へ移動。世界文化遺産である潜伏キリシタン関連施設の見学へ。ド・ロ神父記念館や出津協会、外海民俗資料館へ行き、先史時代の遺跡や大村・佐賀両藩の支配下におけるキリシタンの特異な歴史・文化に触れました。角力灘(すもうなだ)の美しい景色を眺めながらホテルに到着。夕食には長崎名物の角煮まんじゅうや皿うどんなどが提供され、美味しくいただきました。

2日目、午前中はまず平和公園を訪れ、実行委員が中心となって完成させた千羽鶴を献鶴し、平和を祈念して黙とうを捧げました。その後、原爆資料館や爆心地を訪問し、平和学習を深めました。事前学習で戦争や原爆による被害について学んでいましたが、より詳しい資料や映像に触れることで、その悲惨さを改めて実感し、平和への思いをいっそう強くしたことと思います。昼食後、AB組は班ごとに長崎市内を観光しました。事前に班のメンバーで決めたルートを路面電車で巡り、それぞれ思い出に残る時間を過ごしました。CDE組もクラスごとに観光し、お土産選びなどを楽しみました。

3日目は、楽しみにしていたハウステンボスを訪れました。美しい大村湾を背景に広がるオランダ風の街並みを楽しみながら、笑顔あふれる一日となりました。到着後、昼食をとった後はグループで行動し、アトラクションを楽しんだり、お土産を選んだり、食べ歩きをしたりと、思い思いの時間を過ごしました。友達と相談しながら買い物をしたり、写真を撮ったりする姿も多く見られ、友人関係を深める貴重な機会となりました。美しい景色と楽しい思い出に包まれた、充実した一日となりました。

最終日。4日間天候にも恵まれ、予定通りの行程を進めることができました。お世話になった稲佐山観光ホテルを後にし、福岡・太宰府天満宮へ。今年受験生である生徒たちは、真剣な眼差しで時間をかけ、学問の神様に合格祈願をしていました。その後、博多にて九州名物の料理を美味しくいただき、福岡空港から帰路についています。

今回の長崎での経験を通して、生徒たちは平和の尊さや異文化への理解、歴史の重みを学びました。また、42期生として共に過ごした時間の中で学年としての絆も一層深まりました。短期間ではありましたが親元を離れ、さまざまな場面で自立と責任を求められたことは、生徒たちの精神的な成長にもつながったことと思います。

以下、生徒の感想を抜粋して紹介します。

「長崎原爆資料館、平和公園、爆心地公園では知っているようで知らなかった原爆のこと戦争のことを知り、実際に目の前で見たことで、過去に戦争があった事実を頭で知って肌で感じることができました。」

「ハウステンボスでは、オランダ風の街並みを楽しみながら、乗り物に乗ったり、お土産を選ぶことができて良かった。園内を歩いているときに色々な話ができて、活動班の中でも仲を深めることができた。」

「ホテルの料理は4日間すべて美味しかったです。太宰府天満宮では、過去・現在・未来の3つの橋をクリアし、お参りをしてお守りも買うことができました。長崎という場所や飛行機など、初めてのことがいっぱい緊張しましたが、みんなの意外な一面を知れたりたくさん交流できたりしてよかったです。」





交通安全教室

5月22日、AB組を対象に交通安全教室を行いました。今回は小金井警察署交通課の方を招き、自転車の交通ルールやマナーを始め、4月からの法改正に伴い意識しなければいけないことについて動画も視聴しながら詳しく解説していただきました。今まで「大丈夫だろう」と思って乗っていたことが16歳以上になると罰則になることがある等を改めて確認することができ貴重な時間になりました。ご家庭でも近辺での自転車の乗り方についてご確認いただくと幸いです。



5月の部活動試合結果

陸上競技部

- 第75回 はちおうじT&Fトライアル
(5/2.3 上柚木陸上競技場)
 - 3年 長谷川さん 走幅跳 4m99 優勝
 - 3年 山本さん 円盤投 24m15 5位入賞
 - 2年 鈴木さん 100m 12.56 優勝
 - 1年 鈴木さん 100m 14.00 6位入賞
 - 1年 田口さん 100m 13.24 7位入賞
 - 共通女子4×100mR 鈴木 鈴木 山本 星野
51.50 2位入賞
- 東京都公認 足立区陸上競技会
(5/5 舎人公園陸上競技場)
 - 3年 長谷川さん 走幅跳 5m12 優勝
※大会新記録
 - 3年 古賀さん 走幅跳 5m49 3位入賞
 - 2年 鈴木さん 100m 12.51 優勝
 - 共通女子4×100mR 長谷川 鈴木 山本 星野
50.98 優勝
- 第77回東京都多摩東部陸上競技大会1.2日目
兼 東京都大会予選 (5/16.17 夢の島陸上競技場)
 - 3年 長谷川さん 走幅跳 4m95 2位入賞
 - 2年 鈴木さん 100m 12.51 優勝
 - 2年 星野さん 100m 13.30 6位入賞
 - 走高跳 1m34 8位入賞
 - 入賞した3名は東京都大会出場決定
38年連続東京都大会出場

サッカー部

- 中体連10支部夏季大会 (5/16.17)
 - ※小金井緑中と合同チーム
 - グループリーグ1～3戦
 - 対 昭和中 2-0勝ち
 - 対 小平一中 0-1負け